



緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

大仙市教育委員会 教育長等訪問

「“はなまる”な学校です！」 by 吉川教育長

先週の金曜日に、年に1度の教育長等訪問がありました。すべての学級の授業を見てもらった後に、今後に向けてご指導をいただきました。何よりも、前校長である佐藤英樹先生との再会を喜び、歓迎している子どもたちの表情がすてきでした。8名の方々からは、次のような“はなまる”を見つけていただきました。

佐藤部長（前校長）から

- ・レベルアップした授業、集団力の高まりを感じる。
- ・横堀小学校の新しい広さと深まりが見られた。
- ・一人一人の発言の質の高さに感心した。

高見教育委員から

- ・子どもたちも、先生方も「開かれた」学校だなあと感じた。
- ・分からないことを分からないと言えることが素晴らしい。

そのほかの皆さんから

- ・低学年でも課題をしっかりと意識した授業ができています。
- ・話し方・聞き方をしっかりと指導している。
- ・リレー発言やグループでの学び合いなど、子ども主体の授業になっている。
- ・子どもたちが認められ、温かい雰囲気在学习中なのが素晴らしい。



私と教頭先生も一緒に授業を見て回りました。どの学級も、“めあて”を自分のものにするための工夫がありました。そして、子どもたちが考えてゴールに向かおうとしています。覚える学習から考える学習へと、流れが着実に変化してきています。学びが自分事になっているというのが本校の誇るべき特徴になってきました。

そして、最後に吉川教育長からは、次のようなアドバイスをいただきました。

- 「先生の味」は表情と笑顔！子どもを一人の人間として尊重すること。
- 「考える力」として、「情報を読み取る力」「共通点と相違点を見いだす力」「考えたことを『自分だったら』と再構築する力」を大切にしてほしい。
- 「体験活動」を大切にしてほしい。体験や経験を通して、本物に触れることで真の学力を身に付けてほしい。

これまで培われてきたことと、今年度取り組んできたことが、初めて横堀小学校を見た人にも成果として伝わったことがうれしかったです。

「ひとなつっこさ」や「めんこさ」。そして、一人一人がすなおに学習に取り組む姿は、本当にすてきです。教育長も、最後に「今日はおいしく昼食を食べられます！」と、大満足でお帰りになりました。

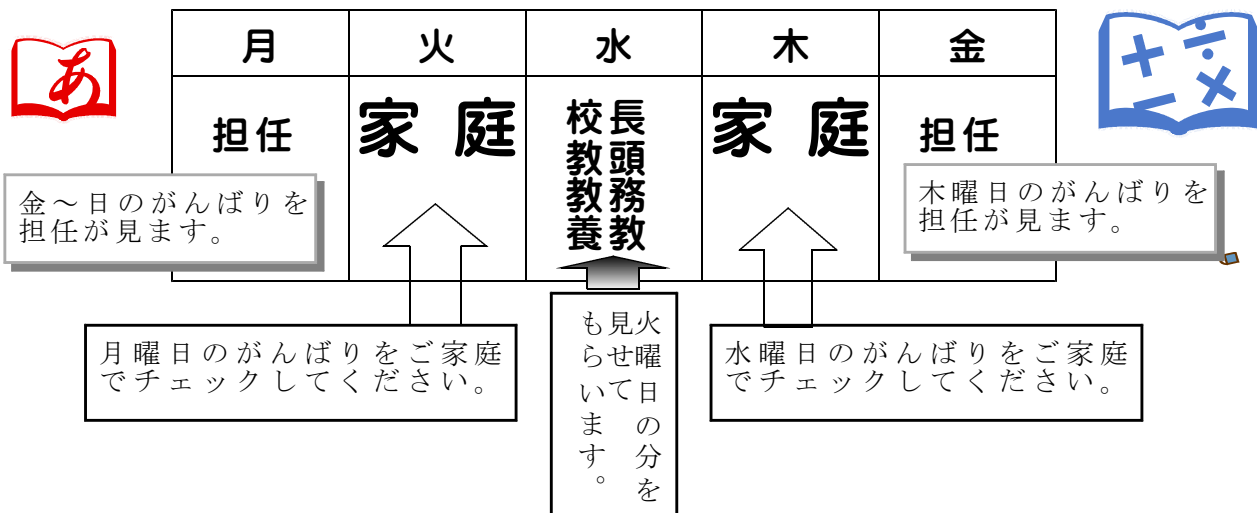
これからも、保護者の皆様と、地域の方々のお力添えをいただきながら、ぶれることなく、子どもたちの夢に向かって歩みを続けていきたいと思っております。ご支援とご協力をお願いいたします。

家庭の家庭学習の補足・・・

家庭学習ノートの表紙に「我が家の家庭学習のめあて」が書き込まれたことと思います。あとは、そのめあてに向かって子どもが進んで取り組むことを励ましていきましょう。ほめていきましょう。

「やったが?」「はやぐやれよっ!」という声をかけなくでも主体的にできるように、まずは、「いつやるか」という時間を、平日、土日、部活やスポ少との関係で具体的に子どもが決めるようにすることをおすすめします。

家庭と学校の点検の分担は次のようにしたいと思います。もちろん、毎日コメントして下さっているご家庭は継続してください。私たち大人も「できることをやりましょう」。



みんなのがんばり紹介

佐々木茂杯争奪第23回大曲仙北小学生学年別剣道大会
3,4年生の部 準優勝 洗心館道場

※剣道は、仙北地域を代表するスポーツの一つ。練習する姿勢を、藤澤先生も、とってもほめてくれています。

第39回全日本バレーボール小学生大会
県南ブロック 第6位

※強豪揃いの大曲仙北の中で、堂々とした戦いでした。何よりも、礼儀やあいさつが素晴らしいチームです。中学校バレー部の総体にも注目ですね。

秋田県少年少女陸上競技大会

女子コンバインドB 第4位 5年 大澤 令奈

※前半の幅跳びは11位でしたが、後半のジャベリックボール投げで大逆転！来年は・・・！
同じく、伊藤優希さんも自分の記録に挑戦することをがんばりました。



来週の月曜日から木曜日まで、仙北地域の各校長先生方とスポ少関係者が、それぞれの単位スポ少を訪問します。

今、スポ少と勉強との両立をがんばることは、中学校での部活動と学習の両立につながりますし、大人になってからのライフ・ワークバランスにも直結する力や心を育みます。

ねむくてもがんばって起きて集団登校で来ることや、土日も時間を見つけて勉強することは、本当に大変なことです。大変なときほど子どもは成長します。強くなります。がんばる子どもを応援していきましょう！